

みずほCustomer Desk Report 2022/02/07号 (As of 2022/02/04)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.01
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	114.97	1.1435	131.46	1.3600	0.7142
SYD-NY High	115.43	1.1483	132.09	1.3611	0.7151
SYD-NY Low	114.77	1.1411	131.46	1.3505	0.7052
NY 5:00 PM	115.20	1.1451	131.90	1.3525	0.7078

NY DOW	35,089.74	▲ 21.42	日本2年債	-0.0500	0.00bp
NASDAQ	14,098.01	219.19	日本10年債	0.1900	2.00bp
S&P	4,500.53	23.09	米国2年債	1.3150	11.41bp
日経平均	27,439.99	198.68	米国5年債	1.7715	9.87bp
TOPIX	1,930.56	10.64	米国10年債	1.9148	7.97bp
シカゴ日経先物	27,310.00	350.00	独10年債	0.2055	5.40bp
ロンドンFT	7,516.40	▲ 12.44	英10年債	1.4095	3.55bp
DAX	15,099.56	▲ 268.91	豪10年債	1.9480	8.70bp
ハンセン指数	24,573.29	771.03	USDJPY 1M Vol	5.95	▲0.05%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	6.33	▲0.13%
NY金	1,807.80	3.70	USDJPY 6M Vol	6.63	▲0.02%
WTI	92.31	2.04	USDJPY 1M 25RR	-0.73	Yen Call Over
CRB指数	261.293	1.30	EURJPY 3M Vol	7.45	0.06%
ドルインデックス	95.49	0.11	EURJPY 6M Vol	7.56	▲0.09%

東京	東京時間のドル円は114.97レベルでオープン。朝方一時115円越えも長くは続かず仲値後には売り戻される展開。その後は114円後半での値幅の狭い推移に。米雇用統計を前にして様子見ムードも強まる中、オープンと同水準の114.97レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、114.97レベルでオープン。午後に米雇用統計を控え、様子見ムードとなった。約20銭のレンジで横ばいし、114.91レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は米1月雇用統計を控えていることから方向感を欠いた値動きだったが、米長期金利が1.8%台をしっかりと維持していることや、ユーロ円の堅調推移にサポートされ、115円ちょうどを挟み底堅く推移し、114.91レベルでNYオープン。朝方の米1月雇用統計発表で非農業部門雇用者数や平均時給の予想上振れを受けて、FRBの早期利上げ観測が強まったことから米金利の急上昇とともにドル円は買われ、115.43まで上昇。買い一巡後、115.20近辺まで反落するも、米株の上げ幅拡大や米長期金利が1.9%台維持が下値をサポート。午後は週末ムードが広がる中、方向感乏しく推移し、結局、115.20レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.14台半ばでスタート。前日のカドECB総裁の記者会見を受けてECBの年内利上げ観測が強まる中、ユーロ買い優勢の展開が継続し、一時1.1483まで上昇。早朝に小幅反落し、1.1466レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計の結果を受けてドル買いが強まるも1.1411まで下落するも、押し目でのユーロ買い意欲が根強く、すぐに1.14台半ばまで押し戻された。午後はじわじわとユーロが買い戻される展開。NY時間では米独の金利差は拡大しているものの、ユーロ買いをけん制する様子もなく、一時1.1464まで戻す。終盤は1.1460近辺で小動きとなり、結局、1.1451レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月4日	16:00	独 製造業受注(前月比)	12月 2.8%	0.3%
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	12月 -3.0%	-0.9%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	1月 467k	125k
	22:30	米 失業率	1月 4.0%	3.9%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	1月 0.7%/5.7%	0.5%/5.2%

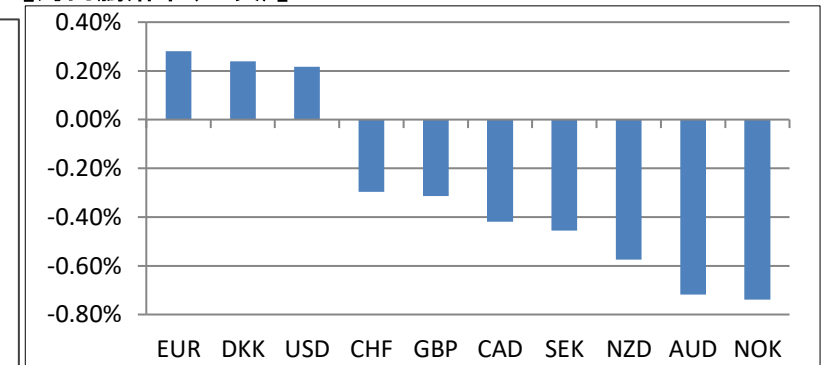
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月7日	14:00	日 景気一致指数・速報	12月 92.6	92.8
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	12月 0.5%	-0.2%
2月8日	00:45	欧 ラガルドECB総裁 欧州議会経済通貨委員会出席	-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.70-115.60	1.1410-1.1500	131.70-132.70

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル/円は米1月雇用統計の結果を受けて急上昇する展開となった。発表された非農業部門雇用者数が市場予想12.5万人のところを46.7万人と大きく上回り、11月と12月分が上方修正され、また、平均時給も前年同月比5.7%増と強い結果となり、米長期金利が上昇、ドル買いが強まり、114円台後半から115.43円まで上値を伸ばす展開となった。FRBによる早期の金融政策正常化への警戒感が高まったことから米株が弱含んだ為、その後は上値重くなったものの、米10年債利回りが1.93%台に上昇したこと等がサポートとなり、115円台をキープ、115.20円でクロスした。本日のドル/円は上値重い展開を予想する。好調な内容となった米雇用統計を受けて底堅いと思われる一方で、3日の理事会でECBがタカ派にかじを切ったことが材料視されて、ユーロが対ドルで上昇していることがドル/円にも波及し、上値を抑える要因となりそう。また、115円台後半では利益確定の売りが出やすいと見られることから、本日のドル/円は米雇用統計の結果を消化しながら、底堅くも上値重い推移になると思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・上遠野